

2019年9月期 決算説明会

シミックホールディングス株式会社
2019年11月14日



2019年9月期 決算概要

(2018年10月1日～2019年9月30日)

CFO 望月 渉

CMICグループ概要



CMIC独自の事業モデル（PVC）

CSO事業

(Contract Sales Organization)

医薬品マーケティング・営業支援

ヘルスケア事業

(Healthcare)

個人のヘルスバリューを高める事業

Pharmaceutical Value Creator

製薬企業のストラテジックパートナーへ

CDMO事業

(Contract Development Manufacturing Organization)

医薬品製剤開発・製造支援

IPM事業

(Innovative Pharma Model)

プラットフォーム型製薬事業

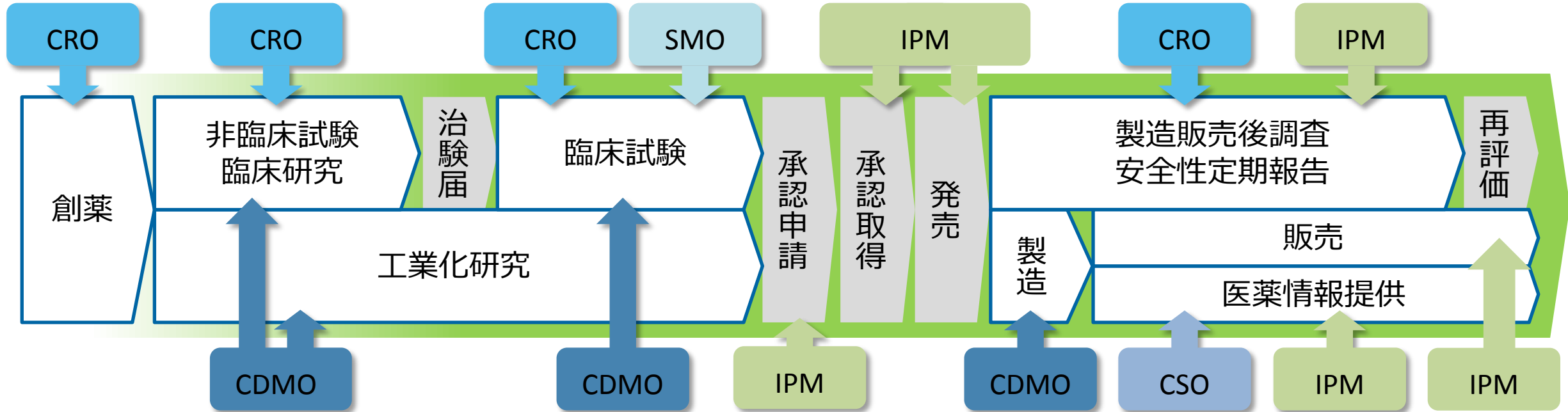
CRO事業

(Contract Research Organization)

医薬品開発支援

PVCモデルとIPMソリューションの加速

製薬企業のバリューチェーンを総合的に支援



IPM

プラットフォーム型製薬事業

HC

個人のヘルスバリューを高める事業

シミックグループのエリア展開

希米科（北京）医药科技有限公司

希米科医薬技術発展（北京）有限公司

希米科（苏州）医药科技有限公司

CMIC ASIA-PACIFIC（台湾）

CMIC ASIA-PACIFIC（香港）

CMIC ASIA-PACIFIC（フィリピン）

CMIC VIETNAM（ベトナム）

CMIC DATA SCIENCE VIETNAM（ベトナム）

CMIC ASIA-PACIFIC（マレーシア）

CMIC ASIA-PACIFIC（シンガポール）

CMIC ASIA-PACIFIC（オーストラリア）

CMIC Korea（ソウル特別市）

CMIC CMO Korea（京畿道富川市）

CMIC, INC.

（イリノイ州）

CMIC CMO USA

（ニュージャージー州）

海外拠点数：15

（工場：2）

（研究所：2）

- オフィス所在地
- 工場所在地
- 研究所所在地

国内拠点数：45

（工場：4）

（研究所：6）

- オフィス/サテライト所在地
- 工場所在地
- 研究所所在地

事業セグメントとグループ各社

青字表記は海外。※印は持分法適用会社

セグメント	商品・サービス	シミックグループ各社（2019年9月末時点）
CRO事業	製薬企業の医薬品開発支援、分析化学サービス及び医療、製薬業界向けBPO・人材サービスに係る業務	シミックホールディングス(株) シミック(株) シミック・シフトゼロ(株) CMIC Korea Co., Ltd. CMIC ASIA-PACIFIC, PTE. LTD. CMIC ASIA PACIFIC (MALAYSIA) SDN. BHD. CMIC Asia-Pacific (Hong Kong) Limited CMIC ASIA-PACIFIC (PHILIPPINES), INC. CMIC ASIA-PACIFIC (AUSTRALIA) PTY LTD CMIC (Beijing) Pharmaceutical Services Co., Ltd. CMIC (Beijing) Co., Ltd. CMIC DATA SCIENCE VIETNAM COMPANY LIMITED シミックファーマサイエンス(株) CMIC, INC. CMIC (Suzhou) Pharmaceutical Technology Co., Ltd. シミックキャリア(株)
CDMO事業	製薬企業の医療用医薬品及び一般用医薬品などの製剤化検討から治験薬製造、商用生産まで医薬品製剤開発・製造支援に係る業務	シミックCMO(株) シミックCMO西根(株) CMIC CMO Korea Co., Ltd. CMIC CMO USA Corporation シミックJSRバイオロジックス(株) ※
CSO事業	製薬企業の医薬品等の営業・マーケティング支援に係る業務	シミック・アッシュフィールド(株) (株)マツキャンエムディエス ※
ヘルスケア事業	SMO（治験施設支援機関）業務、ヘルスケア情報サービスなど、主に医療機関や患者、一般消費者の医療や健康維持・増進のための支援業務	サイトサポート・インスティテュート(株) SSI-CP(株) シミックヘルスケア(株) CMIC VIETNAM COMPANY LIMITED
IPM事業	グループが保有する製造販売業等の許認可（知的財産）とバリューチェーンを組み合わせた新たなビジネスソリューションを製薬企業等に提供する事業	シミックホールディングス(株) シミックCMO(株) (株)オーファンパシフィック

当期の主な取組み

“Project Phoenix ～持続的成長を実現するための取組み～”を推進するとともに “2019-2021中期計画”をスタート

重点取組事項

- ◆ PVCモデルに加え、製造販売業の許認可を組み合わせたIPMソリューションビジネス加速
- ◆ エリア競争力強化とグローバル化促進
- ◆ ヘルスケアビジネス創出

CRO事業

- ▶ オーストラリア現地法人設立、アジア・オセアニア地域のエリア競争力強化
- ▶ 医療データベースを活用した製造販売後調査（PMS）・臨床研究支援強化
- ▶ バイオ医薬品や再生医療等製品など先端領域への取組み促進

CDMO事業

- ▶ アステラス ファーマ テックの西根工場を譲り受け、固形剤の生産能力強化
- ▶ 足利工場 高薬理活性製剤対応の新注射剤棟 稼働、治験薬より生産開始
- ▶ 3Dプリンターを用いた製造技術、高度な錠剤分割技術を有する米国企業と業務提携

CSO事業

- ▶ 民間企業初のメディカルアフケアーズ人材養成講座「MAアカデミー」開講、MA分野のサービス拡大

ヘルスケア事業

- ▶ BELL24・Cell Productをグループ会社化、SMO業務の北海道における基盤強化
- ▶ ソニーから承継した電子お薬手帳「harmo」事業 運営開始
- ▶ 自己採取HPV検査「SelCheck 子宮頸がん」サービス開始、東北大と暑熱ストレス計測システムの共同研究開始

IPM事業

- ▶ IPMプラットフォーム提供による海外製薬企業の日本市場進出支援

連結損益計算書（要約）

	2018/9		2019/9		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
売上高	69,869	100.0	74,373	100.0	4,504	6.4
営業利益	4,321	6.2	4,405	5.9	84	1.9
経常利益	4,061	5.8	3,841	5.2	△220	△5.4
親会社株主に帰属する当期純利益	1,487	2.1	1,822	2.5	334	22.5
1株当たり当期純利益	79円71銭		98円93銭			

営業外損益・特別損益・税金の内訳

	2018/9	2019/9
営業外収益内訳	98	97
受取利息	6	4
為替差益	17	-
受取賃貸料	20	22
還付消費税等	14	21
受取保険金	3	16
その他	36	32
営業外費用内訳	357	661
支払利息	116	114
為替差損	-	176
持分法投資損失	182	252
その他	58	117

	2018/9	2019/9	(百万円)
特別利益内訳	233	14	
固定資産売却益	-	14	
退職給付制度終了益	233	-	
特別損失内訳	346	409	
減損損失	-	225	
固定資産除却損	59	122	
人事制度移行損失	280	-	
システム障害対応費用	-	62	
その他	5	-	
税金費用	2,187	1,785	
法人税等	2,260	1,949	
法人税等調整額	△72	△163	

セグメント別売上高および営業利益

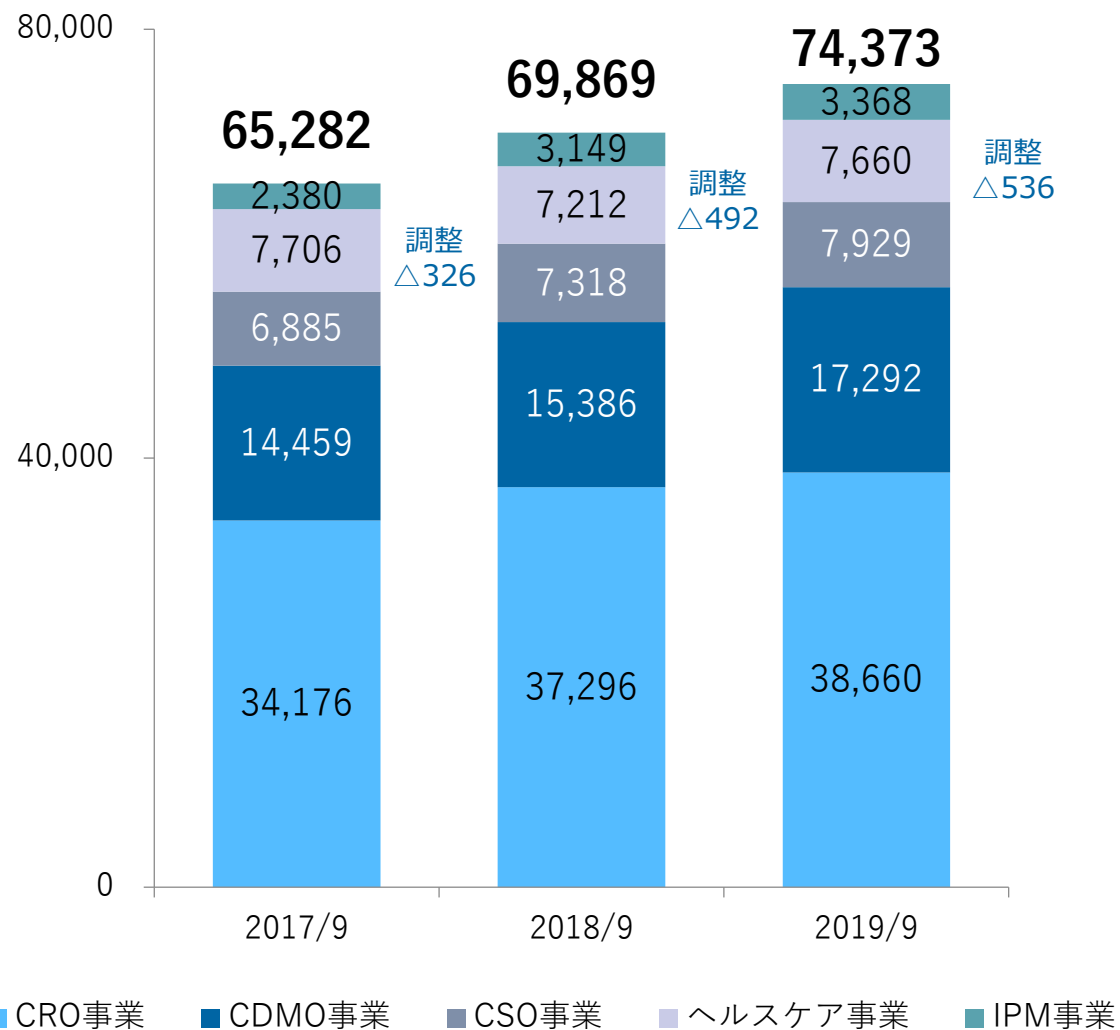
		2018/9 金額 (百万円)	2019/9 金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
C R O 事業	売上高	37,296	38,660	1,364	3.7
	営業利益	6,650	6,899	249	3.7
C D M O 事業	売上高	15,386	17,292	1,905	12.4
	営業利益	4	116	112	2,692.9
C S O 事業	売上高	7,318	7,929	611	8.4
	営業利益	335	236	△99	△29.5
ヘルスケア事業	売上高	7,212	7,660	448	6.2
	営業利益	822	881	59	7.3
I P M 事業	売上高	3,149	3,368	218	7.0
	営業利益	△360	△396	△35	-
調 整 額	売上高	△492	△536	△43	-
	営業利益	△3,130	△3,332	△201	-
合 計	売上高	69,869	74,373	4,504	6.4
	営業利益	4,321	4,405	84	1.9

受注高・受注残高

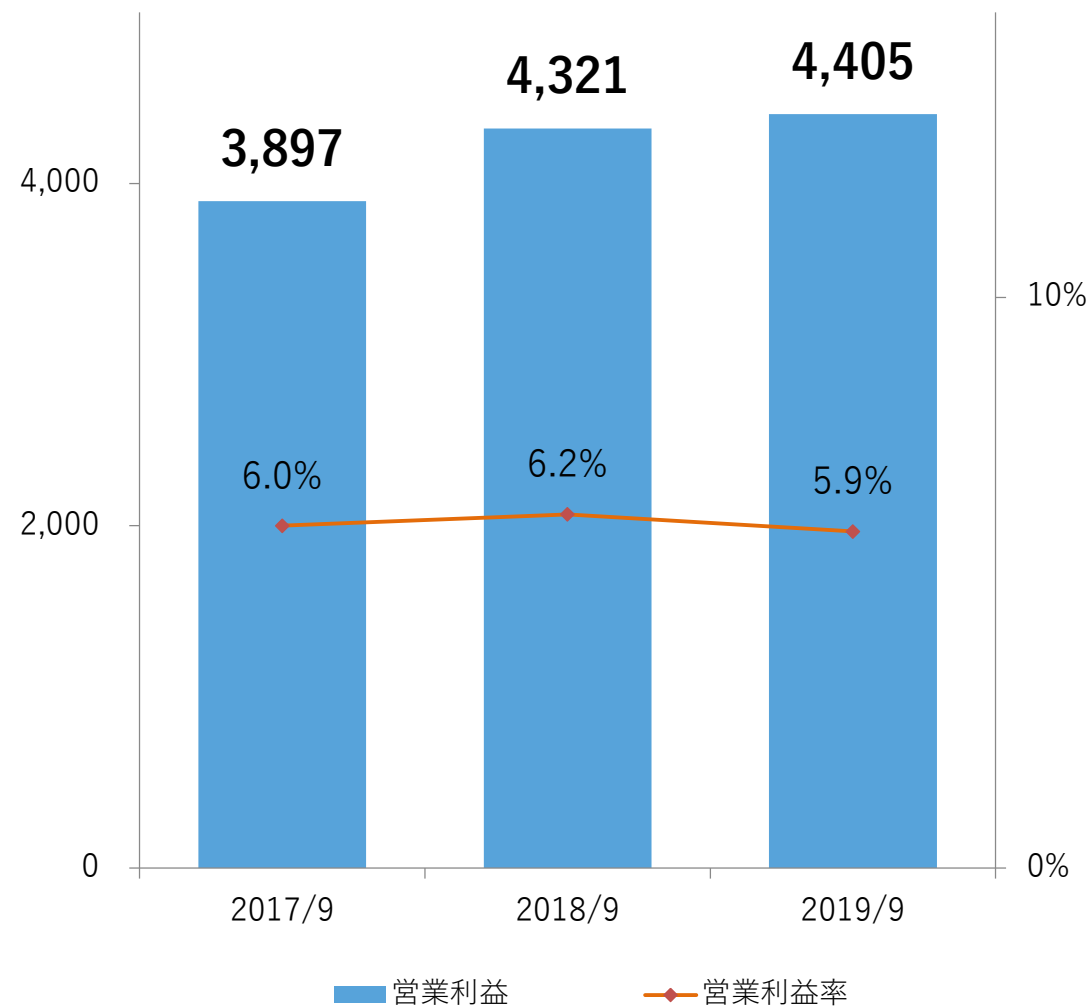
	2018/9		2019/9			
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	増減率 (%)	受注残高 (百万円)	増減率 (%)
C R O 事業	37,873	55,805	36,359	△4.0	53,895	△3.4
C D M O 事業	15,463	3,827	18,722	21.1	5,312	38.8
C S O 事業	7,482	3,261	8,688	16.1	4,022	23.3
ヘルスケア事業	7,654	9,639	8,862	15.8	10,930	13.4
合 計	68,474	72,534	72,633	6.1	74,161	2.2

連結売上高および営業利益の推移

【売上高 (百万円)】

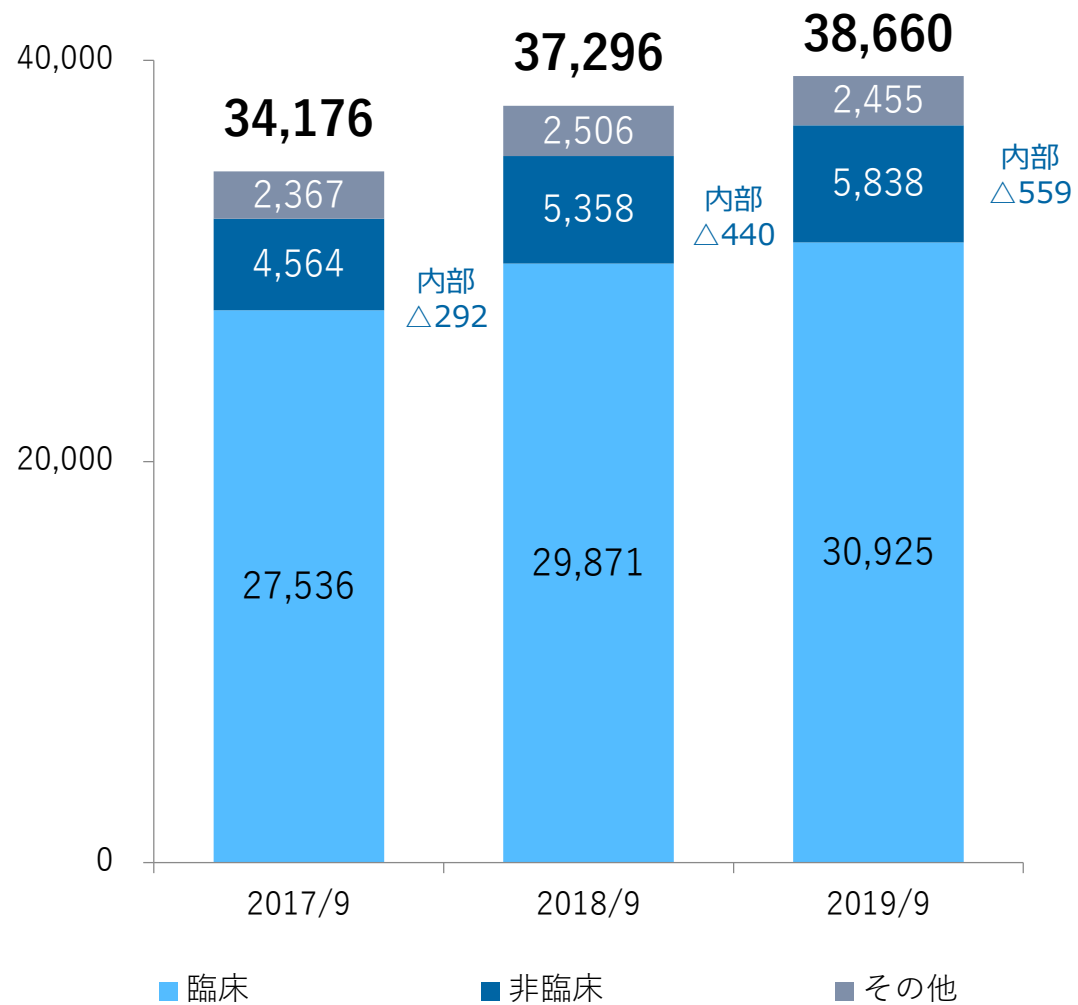


【営業利益 (百万円)】

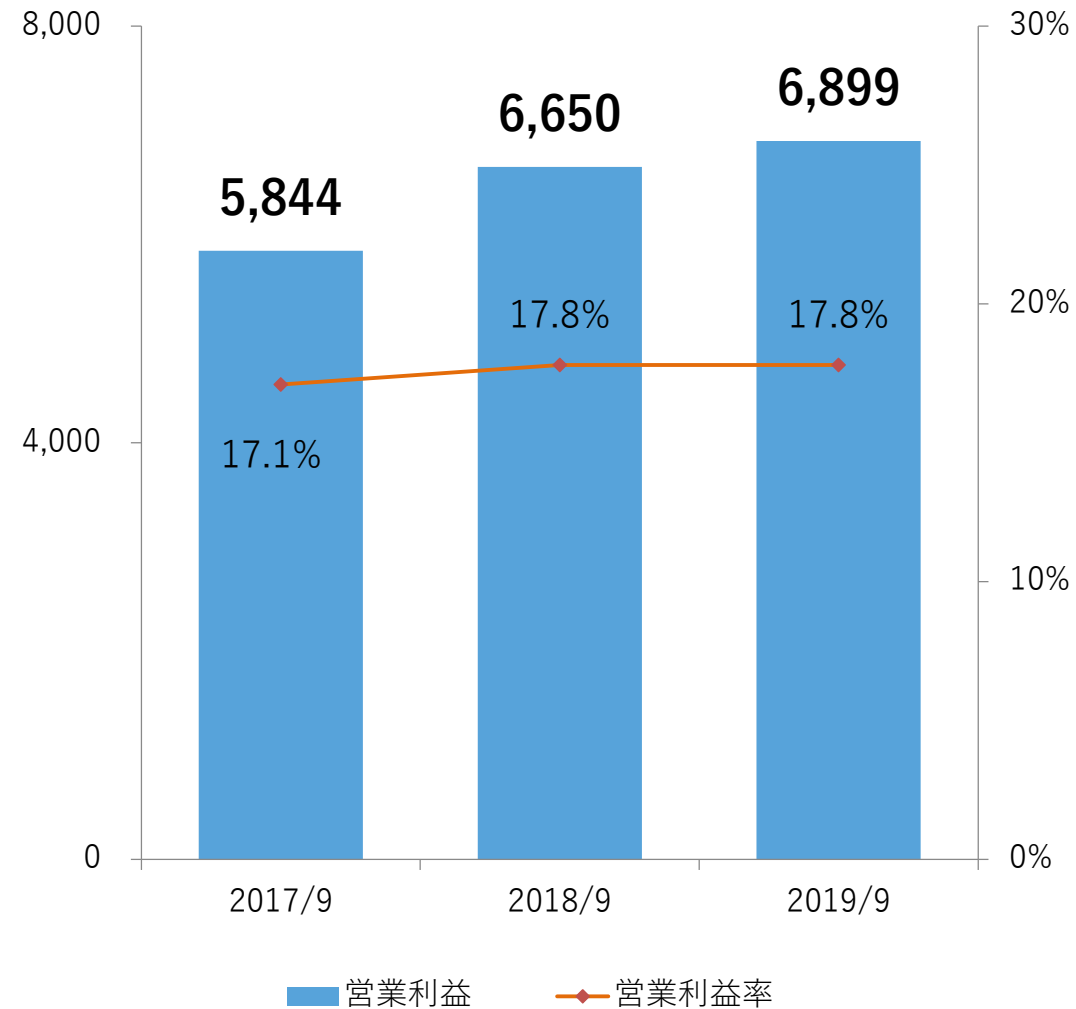


医薬品開発支援（CRO）事業

【売上高（百万円）】

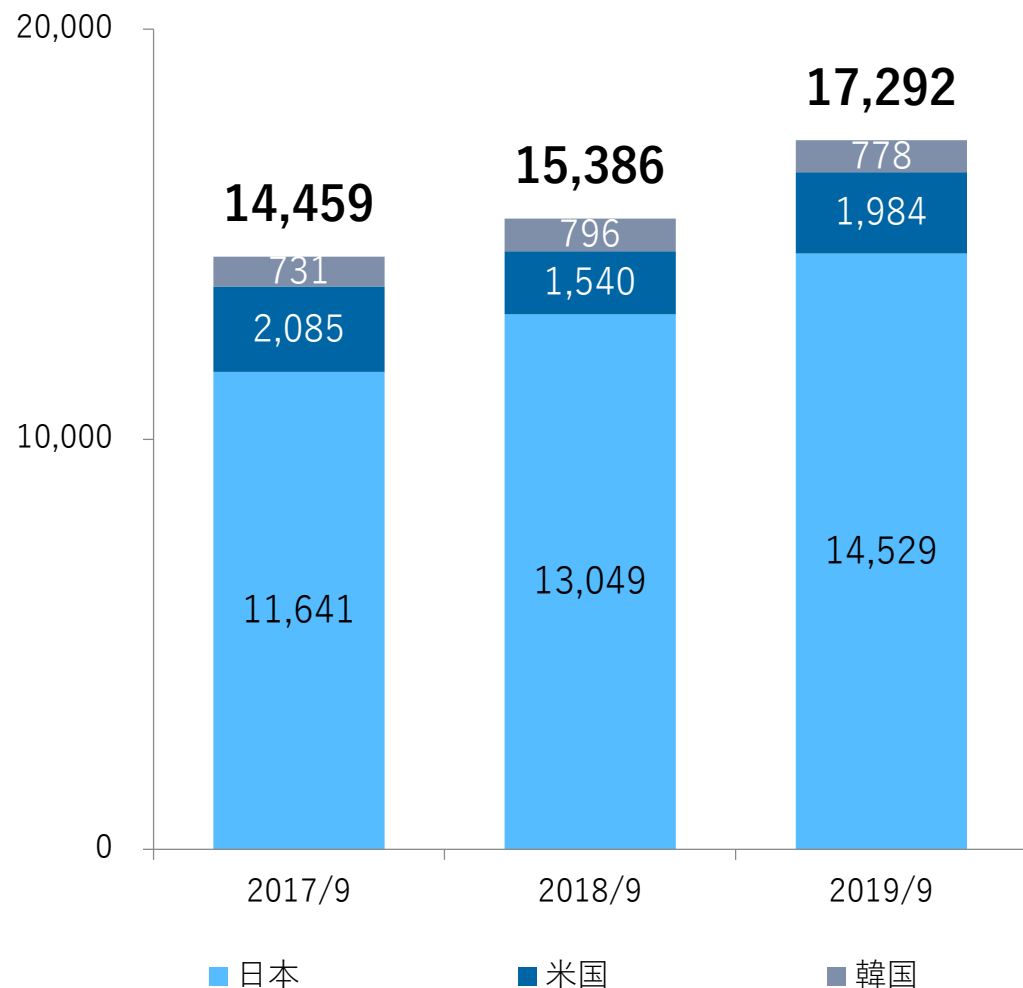


【営業利益（百万円）】

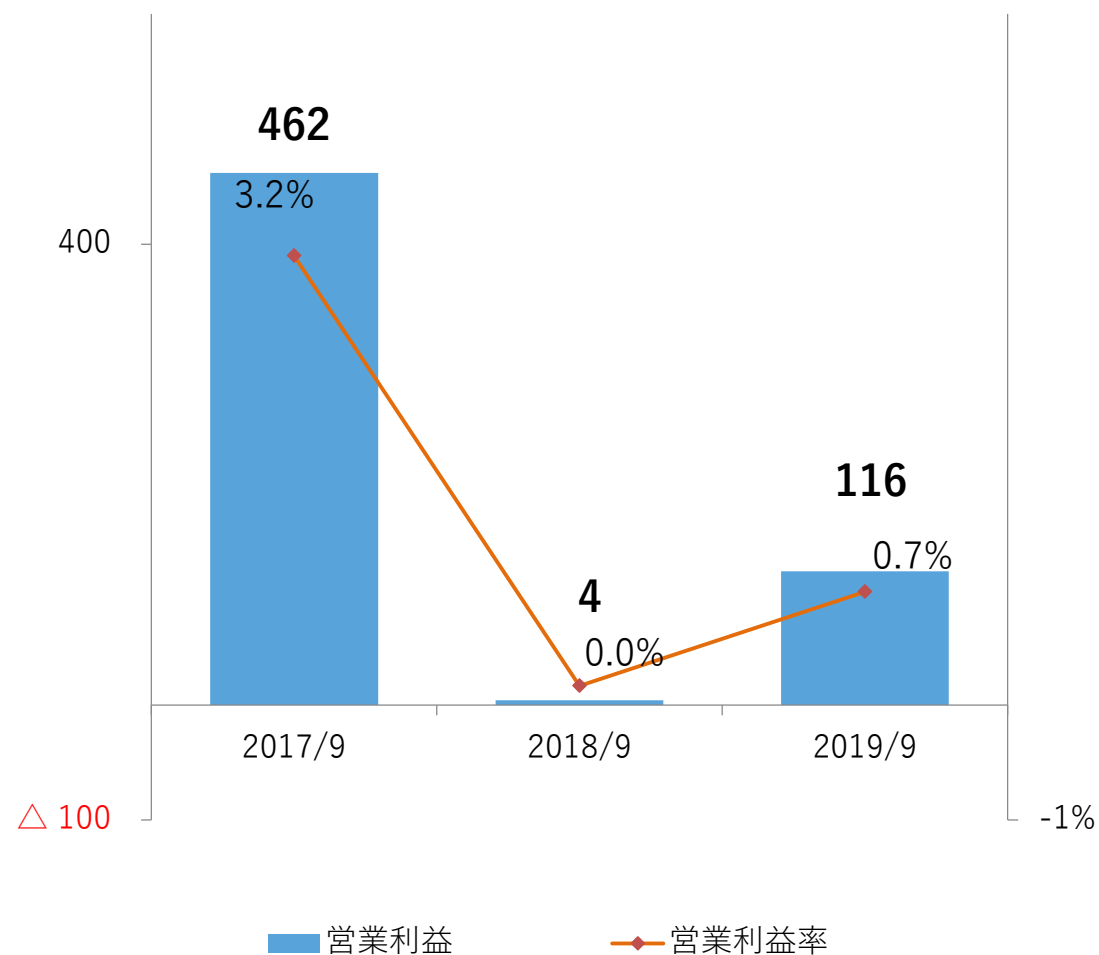


医薬品製剤開発・製造支援（CDMO）事業

【売上高（百万円）】

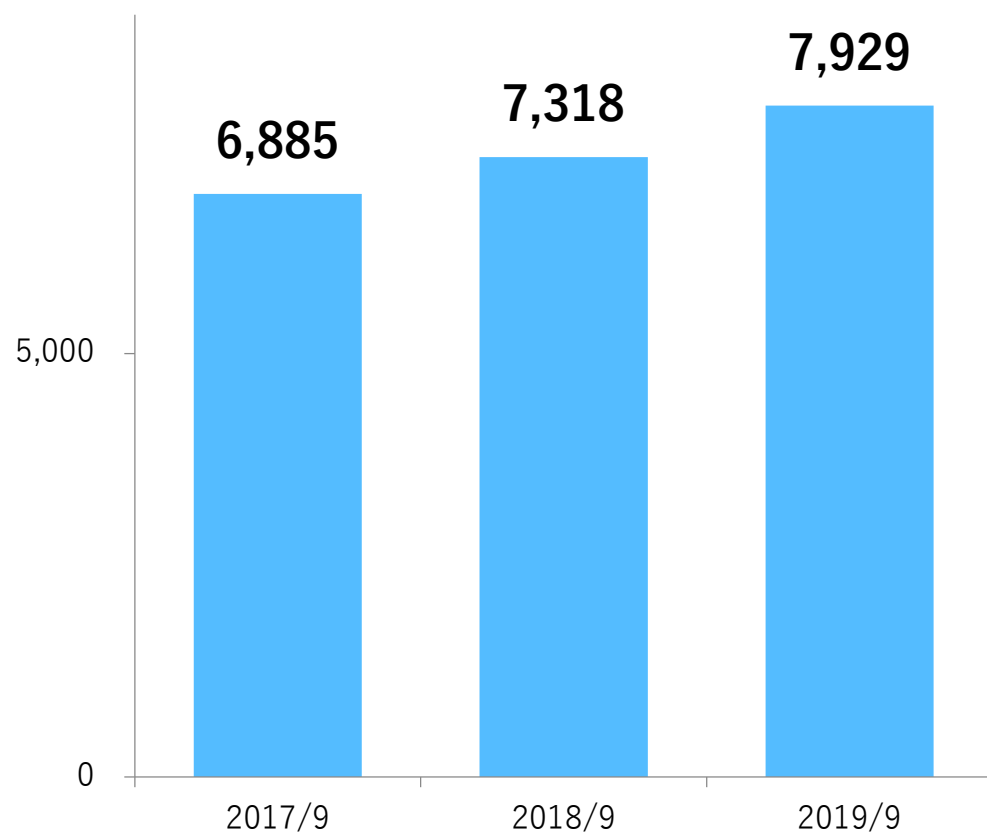


【営業利益（百万円）】

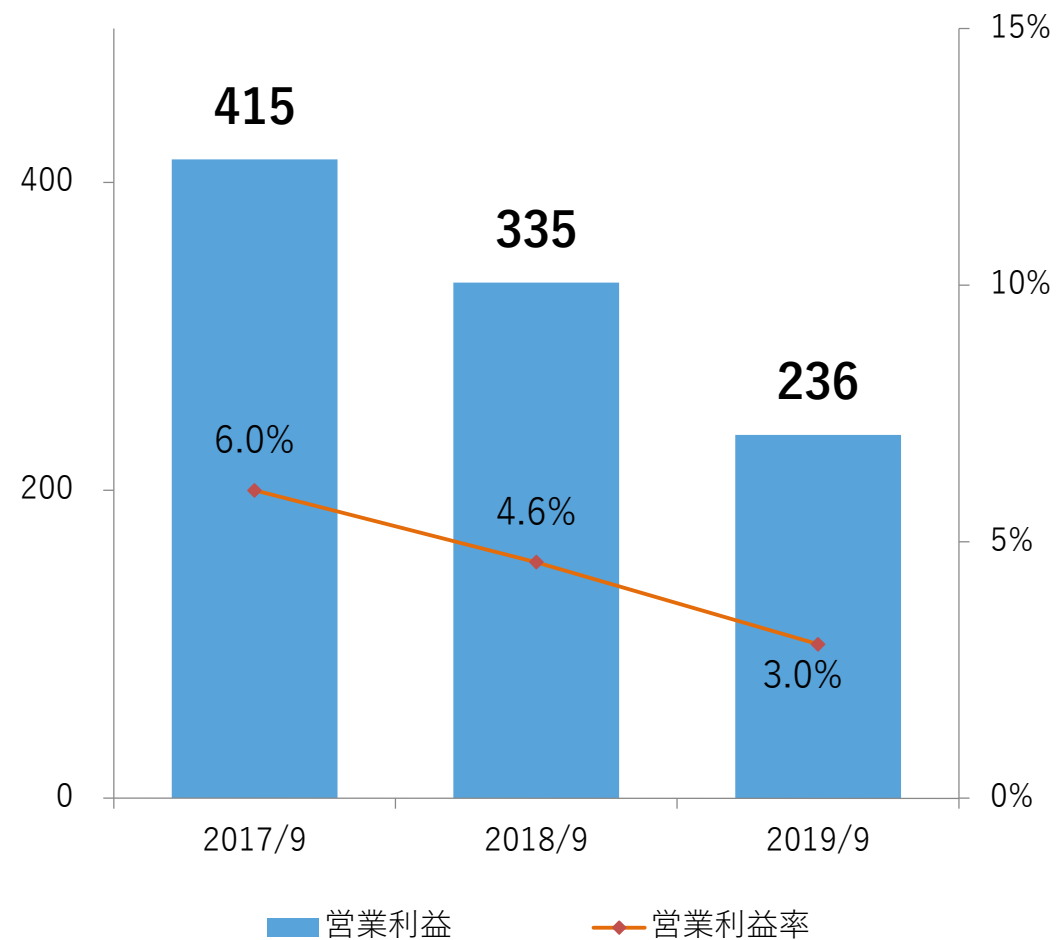


医薬品営業支援（CSO）事業

【売上高（百万円）】

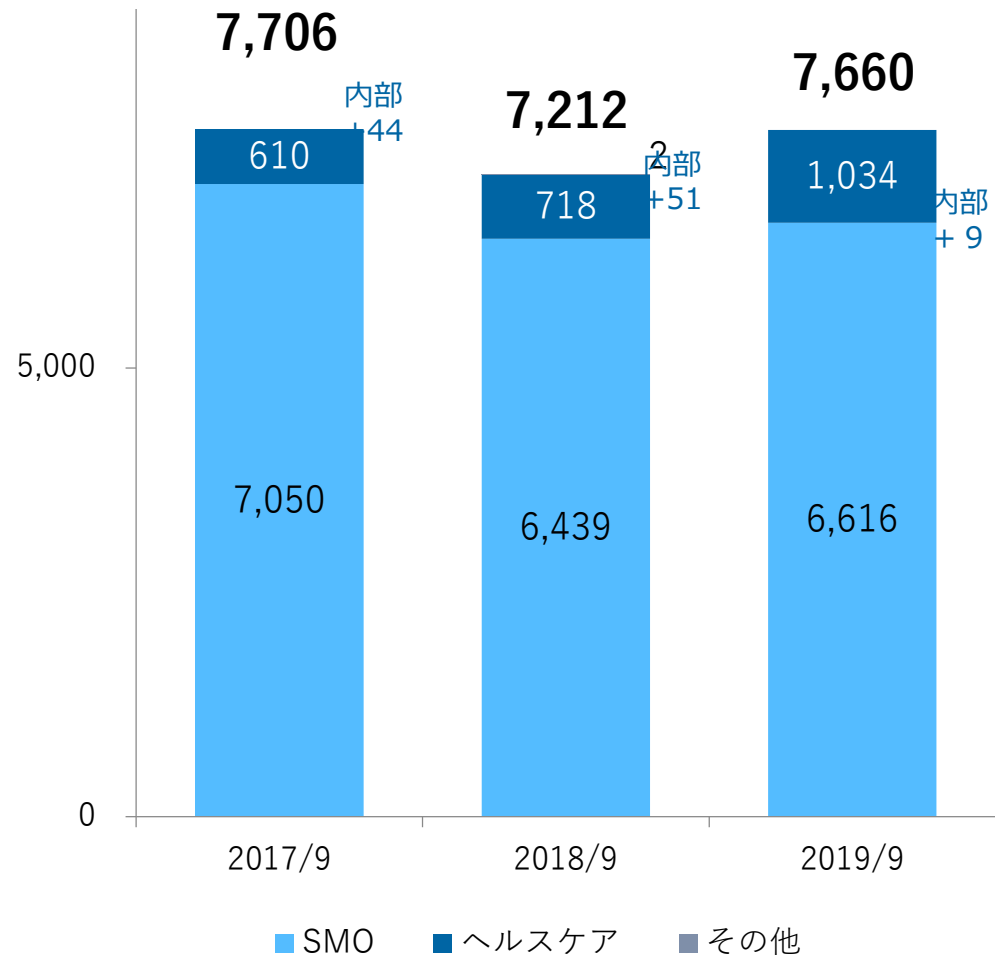


【営業利益（百万円）】



ヘルスケア事業

【売上高 (百万円)】

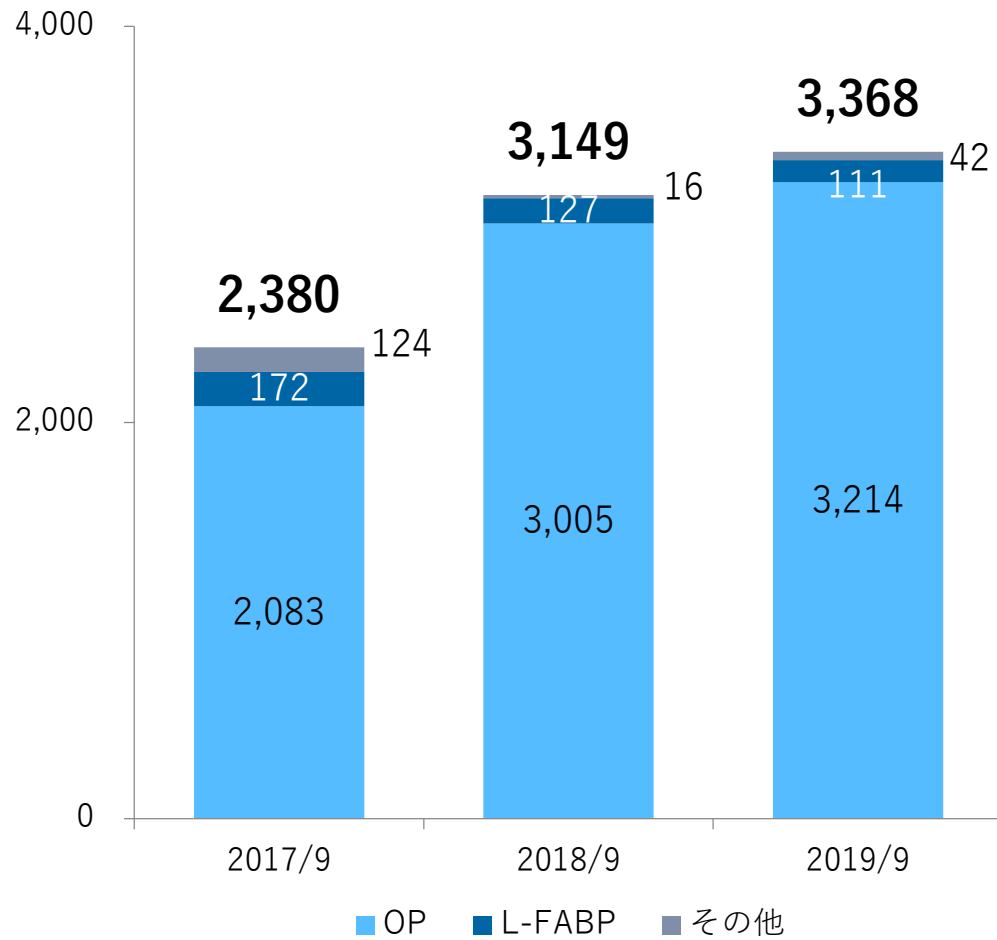


【営業利益 (百万円)】

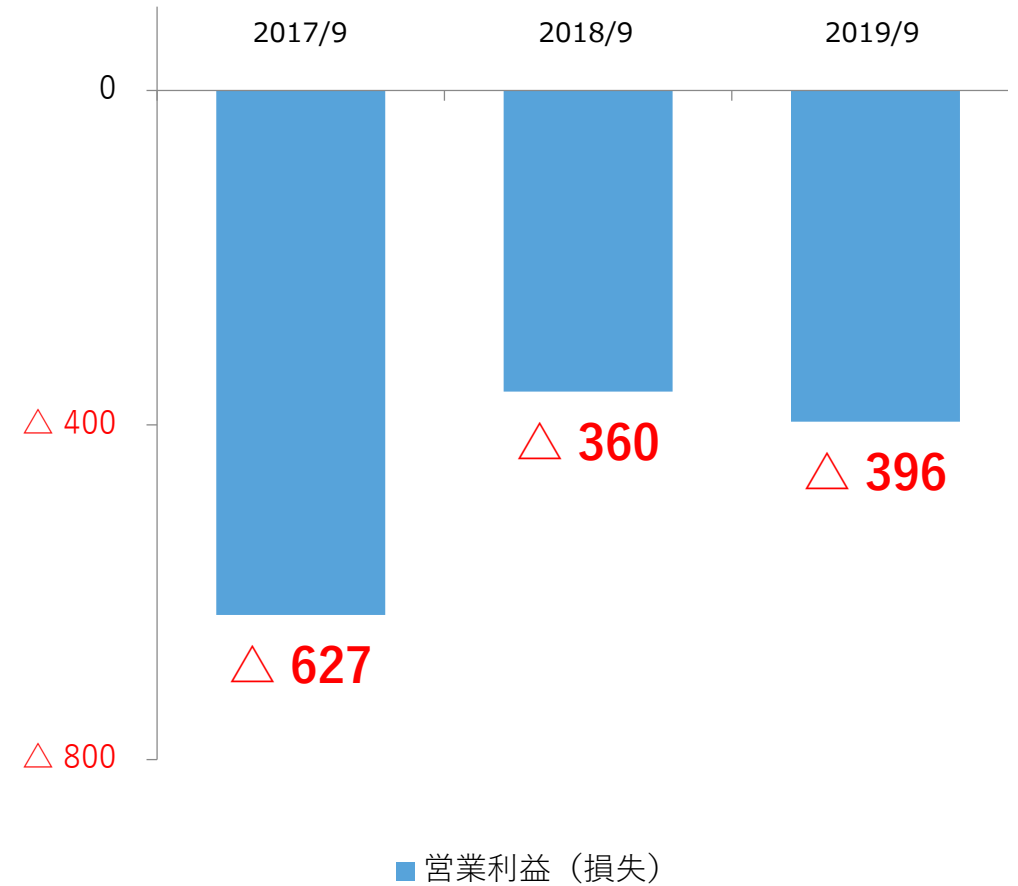


Innovative Pharma Model (IPM) 事業

【 売上高 (百万円) 】

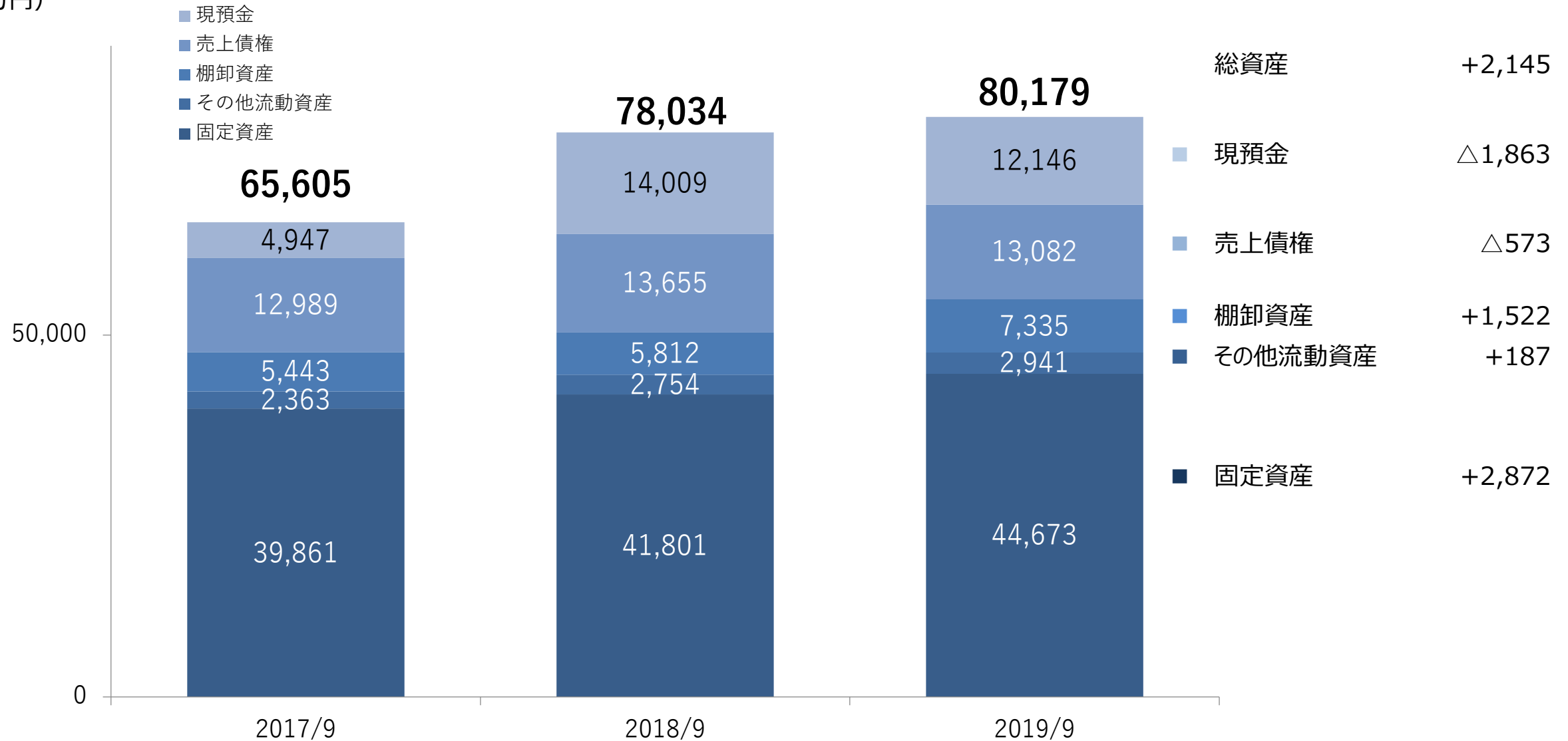


【 営業利益 (百万円) 】



連結貸借対照表（資産の部）

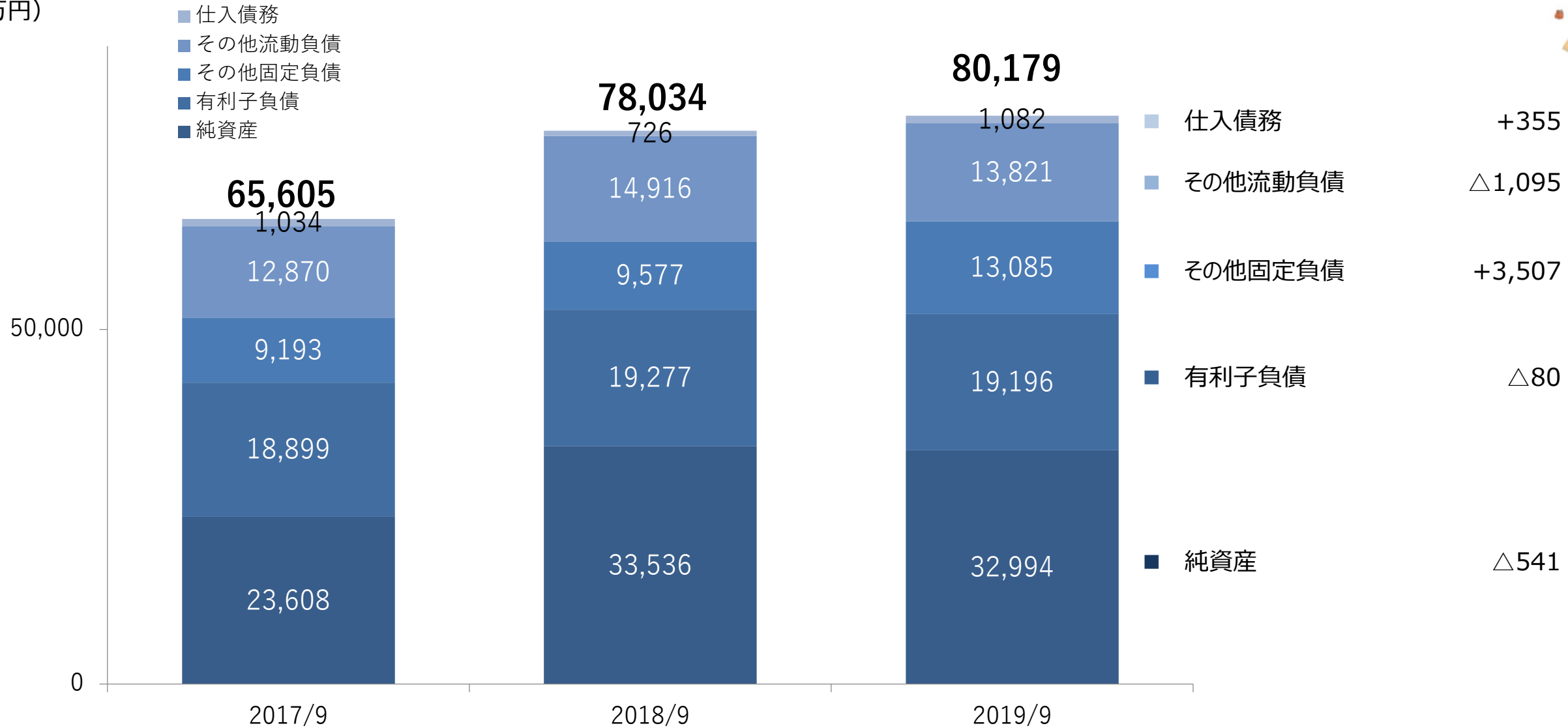
(百万円)



※『税効果会計に係る会計基準』の一部改正にもとづき、過年度の数値を遡及修正しています。

連結貸借対照表（負債の部・純資産の部）

(百万円)



キャッシュ・フロー

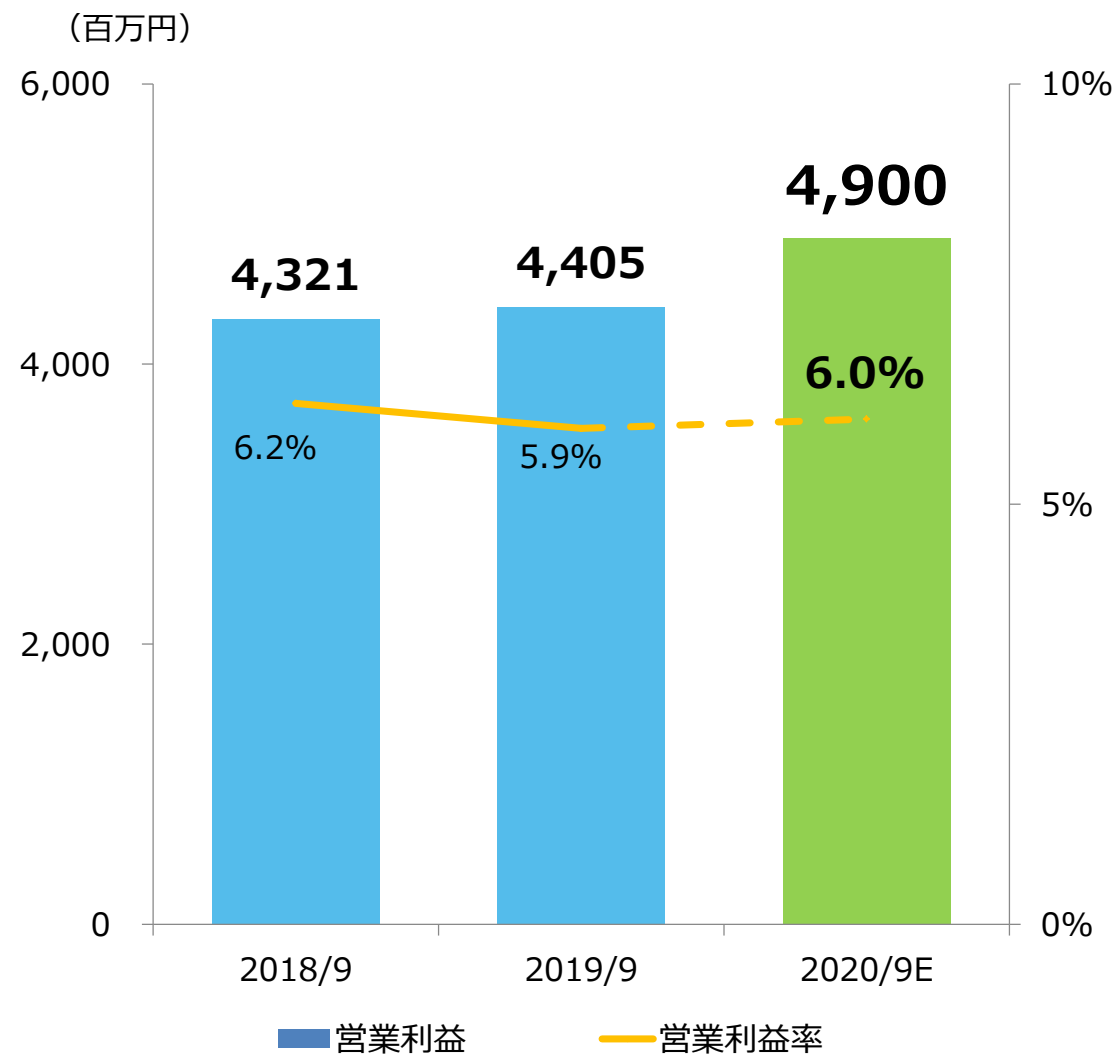
	2018/9	2019/9	(百万円) 増 減	
営業活動によるCF	7,488	4,922	△2,565	【主な内訳】
投資活動によるCF	△6,203	△4,889	1,313	(営業活動によるCF)
財務活動によるCF	7,770	△1,764	△9,535	・ 税金等調整前当期純利益、減価償却費及び 退職給付に係る負債の増加等による資金増加 ・ 法人税等の支払い及び預り金の減少等による資金減少
現金及び現金同等物に係る換算差額	△26	△101	△74	(投資活動によるCF)
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,028	△1,832	△10,860	・ 有形固定資産の取得及び無形固定資産の取得による支出
現金及び現金同等物の期首残高	4,928	13,976	9,048	(財務活動によるCF)
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	19	—	△19	・ 配当金の支払い及び自己株式の取得による支出等
現金及び現金同等物の期末残高	13,976	12,144	△1,832	

2020年9月期 業績見通し




2020年9月期 通期見通し

	2019/9 実績 (百万円)	2020/9 見通し (百万円)	増減率 (%)
売上高	74,373	81,500	9.6
営業利益	4,405	4,900	11.2
経常利益	3,841	4,600	19.8
親会社株主に帰属する当期純利益	1,822	2,300	26.2
1株当たり当期純利益	98円93銭	127円26銭	



2020年9月期 通期見通し (セグメント別)

		2019/9実績 (百万円)	2020/9見通し (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
C R O 事業	売上高	38,660	40,000	1,340	3.5
	営業利益	6,899	7,440	540	7.8
C D M O 事業	売上高	17,292	21,800	4,508	26.1
	営業利益	116	180	63	54.8
C S O 事業	売上高	7,929	8,300	370	4.7
	営業利益	236	380	143	60.6
ヘルスケア事業	売上高	7,660	8,500	840	11.0
	営業利益	881	900	18	2.0
I P M 事業	売上高	3,368	3,400	31	0.9
	営業利益	△396	40	436	-
調 整 額	売上高	△536	△500	36	-
	営業利益	△3,332	△4,040	△707	-
合 計	売上高	74,373	81,500	7,126	9.6
	営業利益	4,405	4,900	494	11.2



中期計画(FY19-21)の進捗

代表取締役社長執行役員COO

大石 圭子

▶ 基本方針

「Project Phoenix 3.0」ヘルスケアバリュークリエイターへ

▶ 重点取組事項

PVCモデルに加え、
製造販売業の許認可を組み合わせた
IPMソリューションビジネスの加速

エリア競争力の強化と
グローバル化の促進

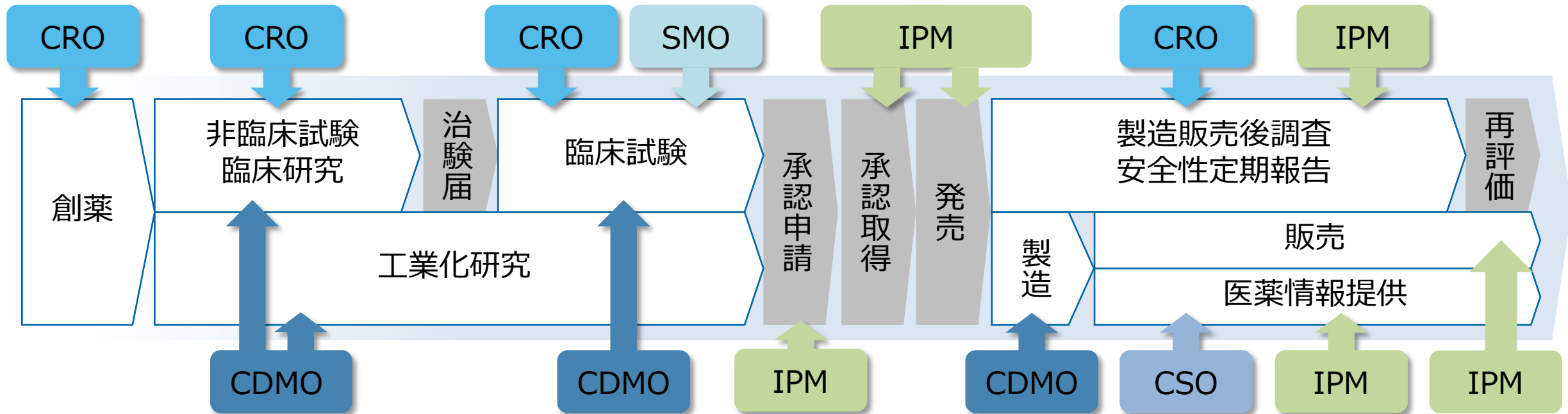
ヘルスケアビジネスの創出

▶ 定量目標

	FY2021	
	目標	成長率
売上高	855 億円	7.0 %
営業利益	68 億円	16.6 %
営業利益率	8.0 %	
ROE	12%以上	

PVCモデルとIPMソリューションの加速

製薬企業のバリューチェーンを総合的に支援



IPM

プラットフォーム型製薬事業

HC

個人のヘルスバリューを高める事業

PVC案件の促進

PVC案件の売上高比率

実績

FY2019

17% (対前期 +6%UP)

目標

FY2021

20%

- ▶ アカデミアを含め、開発初期段階からの支援体制
- ▶ 海外クライアントへのコンサルティング
- ▶ 経験豊富なコンサルタントを確保
- ▶ 最新のモダリティー（治療手段）への対応

* PVC案件：同一案件に複数の事業（ファンクション）が関与するもの

顧客

- ▶ データのグローバル利用推進（海外データの活用）
- ▶ US市場、中国市場へ進出
- ▶ 中小バイオテクノロジー企業の増加
- ▶ 顧客層の広がり（ヘルスケア関連企業へ）
- ▶ アジアでの研究開発活動 活発化

サービス

- ▶ 求められる提案型CRO
- ▶ 国際共同治験、アジア共同治験の増加
- ▶ ベンチャー企業発の初期開発案件増加
- ▶ 開発案件の規模縮小と複雑化

デジタル化

- ▶ Real World Data /Big Data 活用
- ▶ デジタル化推進（Virtual Clinical Trial）

CRO事業の取組み

- ▶ オーストラリア現地法人設立、
アジア・オセアニア地域のエリア競争力強化
- ▶ 医療データベースを活用した製造販売後調査
(PMS) ・ 臨床研究支援強化
- ▶ バイオ医薬品や再生医療等製品など
先端領域への取組み促進



バイオリサーチセンター（山梨県）



CMIC, INC. US Lab

CDMO事業の取組みとグループ生産拠点

静岡/西根

固形剤



2019年6月譲受

富山

半固形剤



高アルコール
製剤製造棟

足利

注射剤・固形剤



高薬理活性
対応製造棟

海外

韓国

半固形剤



米国

固形剤



- ▶ アステラス ファーマ テックの西根工場を譲り受け、固形剤の生産能力強化
- ▶ 足利工場 高薬理活性製剤対応の新注射剤棟 稼働、治験薬より生産開始
- ▶ 3Dプリンターを用いた製造技術、高度な錠剤分割技術を有する米国企業と業務提携

CSO事業の取組み

- ▶ 複数のコミュニケーションチャンネルと多様なサービスを組み合わせた総合的なソリューションの提供を促進
- ▶ 民間企業初のメディカルアフェアーズ人材養成講座「MA（Medical Affairs）アカデミー」開講し、MA分野のサービス拡大

シンジケート・ セールス・フォース

類似した領域に属し競合しない複数の製薬企業の製品を1チーム/1人のMRでプロモーション活動を行います。

MAアカデミー

メディカルアフェアーズ分野で活躍するために必要な知識と技術を、基礎から習得できるe-ラーニングと集合研修の混合講座です。

リモートディテリング

CSOビジネスで培ったノウハウを活用し、医療従事者と製薬企業のエンゲージメントを高めるソリューションを提供いたします。

カスタマー・サービスレップ

MRとは異なる医療従事者・施設とのコミュニケーションによるブランディングの維持・向上にご活用いただけます。

ヘルスケア事業の取組み

- ▶ 電子お薬手帳「harmo」事業の承継
患者サポートプログラムの強化へ
- ▶ 自己検査サービス「SelCheck」にて
子宮頸がんの自己検査サービス開始
- ▶ 東北大と暑熱ストレス計測システムの共同研究開始



人と人をつなぐ
電子お薬手帳サービス

ハ ル モ
h a r m o ☺

セルチェック 子宮頸がん

SelCheck

ヘルスケアビジネス進捗にむけて

SMO事業を通じて蓄積してきた様々な情報やノウハウと、
シミックヘルスケアの持つ疾病予防・健康情報やIT技術を融合



シミックヘルスケア・インスティテュート

SMO

(サイトサポート・インスティテュート)

2020年1月
合併



ヘルスケアビジネス

(シミックヘルスケア)

IPM事業の取組み

IPMプラットフォーム提供による海外製薬企業の日本市場進出支援

- ▶ 2012年5月 株式会社オーファンパシフィックを設立。
シミックグループとメディパルグループの機能を活用したオーファンドラッグの提供へ。
- ▶ 既存品のポートフォリオ拡大（適用・剤型変更）への対応
- ▶ 必須医薬品の安定供給に貢献するとともに、
新規のオーファンドラッグの導入や、海外企業の日本市場進出支援



ブフェニール®



ソマゾン®



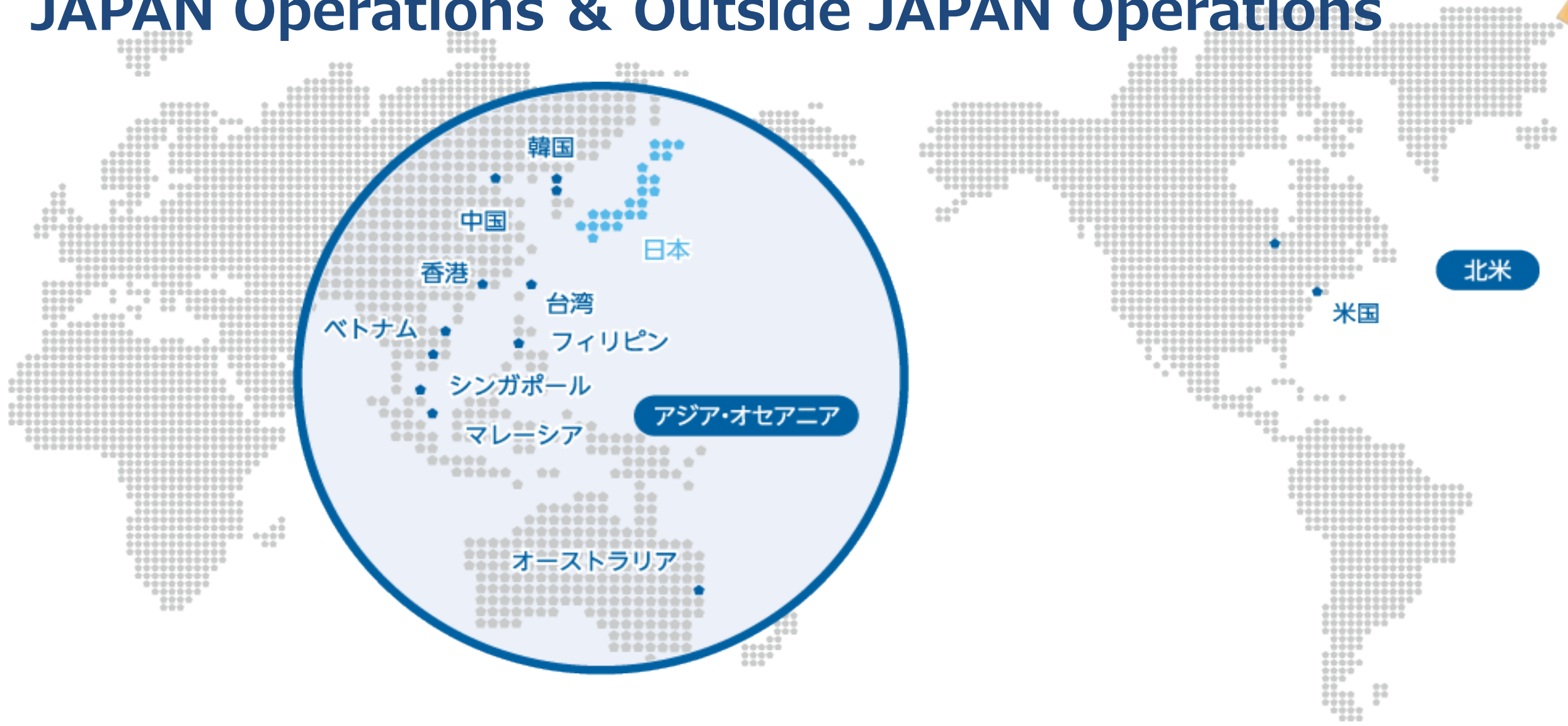
ダントリウム®



ジアゾキシド®

CROのグローバル化促進

JAPAN Operations & Outside JAPAN Operations



日本におけるCROのグローバル対応

- ▶ 国内最大のCRA
- ▶ 日本の規制を熟知したコンサルティング集団
- ▶ 豊富なGlobal人材

クライアントニーズに合った品質・スピード・価格
独自のビジネスモデルPVCを牽引
幅広い領域を網羅した医療機関やKOLネットワーク

Outside JAPAN Operations

海外におけるCROのグローバル対応

- ▶ アジア・オセアニア地域のCRO展開
- ▶ 米国でのバイオアナリシス業務
- ▶ ベトナムでのデータサイエンスビジネス
- ▶ 欧米CROとの提携

アジア共同治験の実施
日本/アジア企業への支援
日本発のグローバル試験の実施

開示中計比較

FY21 計数目標に向けて

- ▶ 売上高 CRO事業・CDMO事業の成長
- ▶ 営業利益 既存事業の成長に加え、CDMO事業およびIPM事業の収益改善

	FY2020	FY2021		
	計画	目標	増加額	伸び率
売上高	815 億円	855 億円	+40億円	+5%
営業利益	49 億円	68 億円	+19億円	+39%
営業利益率	6.0%	8.0%		
ROE		12%以上		



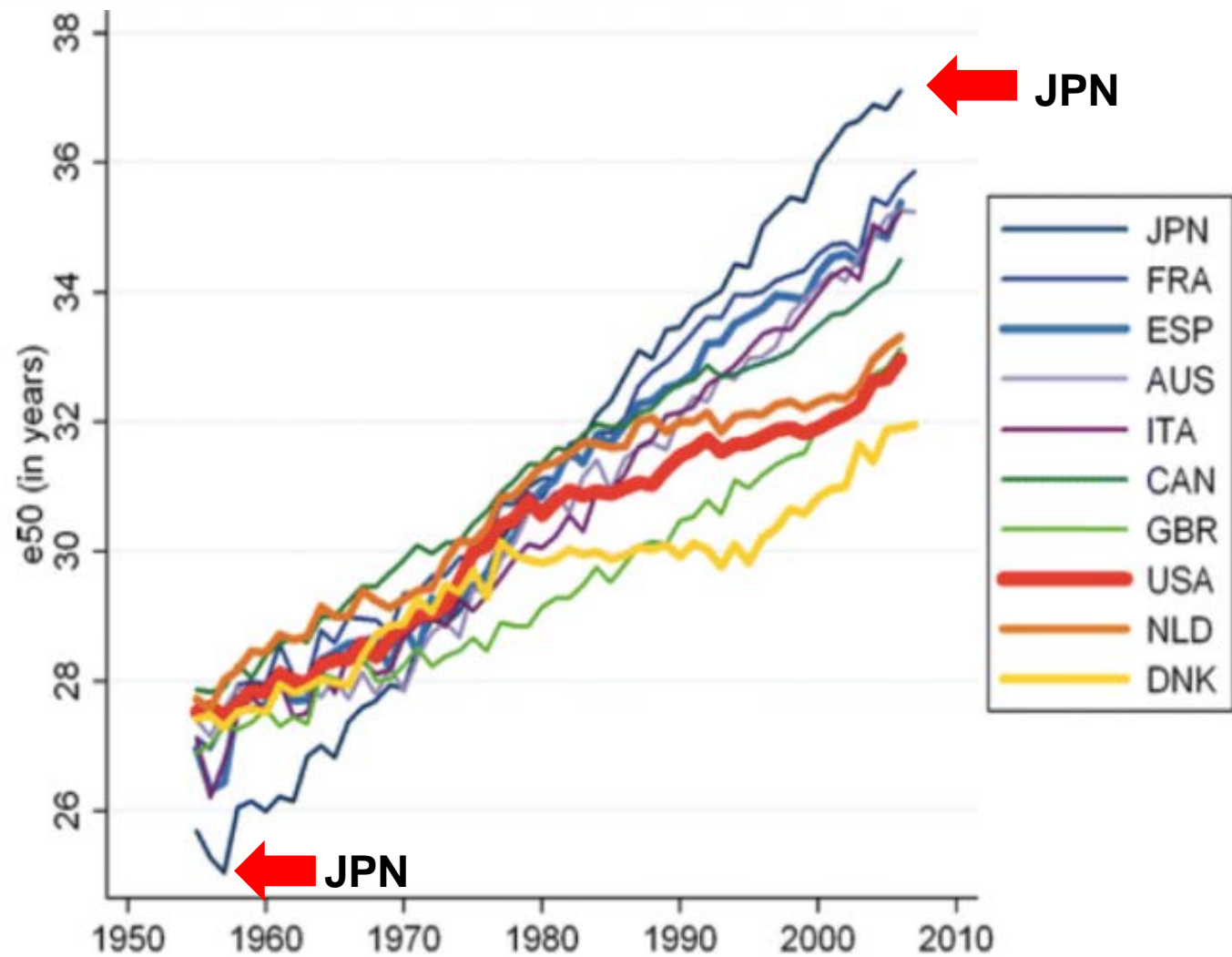
Healthcare Revolution

シミックホールディングス株式会社
代表取締役CEO 中村 和男

長寿大国「日本」の パラドクス



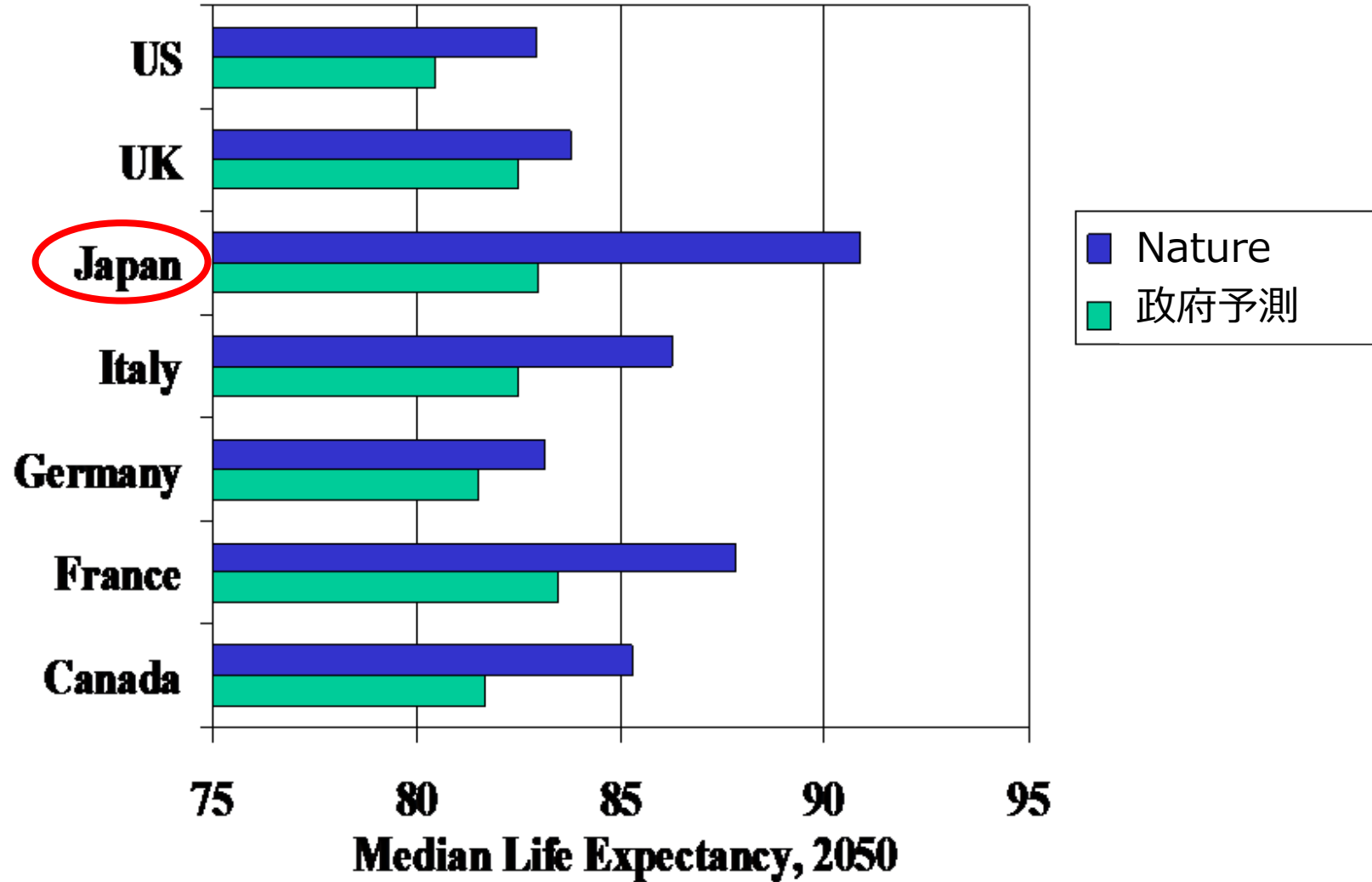
日本の平均余命：底辺から頂点へ



Bezruchka S. 2012.

Annu. Rev. Public Health. 33:157-73

G7各国における平均余命（2050）



"A universal pattern of mortality decline in the G7 countries." Tuljapurkar S1, Li N, Boe C.: **Nature**. 2000 Jun 15;405(6788):789-92.

CROからPVC、HVCへ

シミックが目指すもの（2005年の資料より）

2005年から当社が提唱している「Healthcare Value Creator」



* PHVC : Personal Health Value Creator

企業価値 = 健全な利益

第1ステージ: 日本における医薬品開発受託機関 (CRO) のバイオニア

第2ステージ: 医薬品開発受託機関 (CRO) として培った長年の経験・ノウハウを活用し、
製薬企業のバリューチェーンを支援するビジネス (PVC) を中心に事業展開

第3ステージ: 病気の予防と治療および人々の健やかな生活の維持向上への貢献をめざして新規事業 (HVC: Healthcare Value Creator) を展開

当社の取り組み



CROに求められている対応

- ▶ CROから独自の事業モデル
- ▶ グローバル化への対応
- ▶ 新しいヘルスケアシステムへの対応

当社の取り組み

▶ CROから独自の事業モデル

→ PVCモデルに加え、製造販売業の許認可を組み合わせたIPMソリューションビジネスの加速

▶ グローバル化への対応

→ エリア競争力強化とグローバル化促進

▶ 新しいヘルスケアシステムへの対応

→ ソーシャルインパクトを見据えたPHVC*としての新規事業（地域行政、地域住民）

→ 治療のみならず予防・健康維持増進まで包括した新たなヘルスケアビジネスの創出

→ DX**への取り組み

* PHVC (Personal Health Value Creator) : 個人のヘルスバリューに貢献するクリエイター

** DX (Digital transformation) : ITを用いて、ビジネスや社会システム基盤などを変革し、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」概念

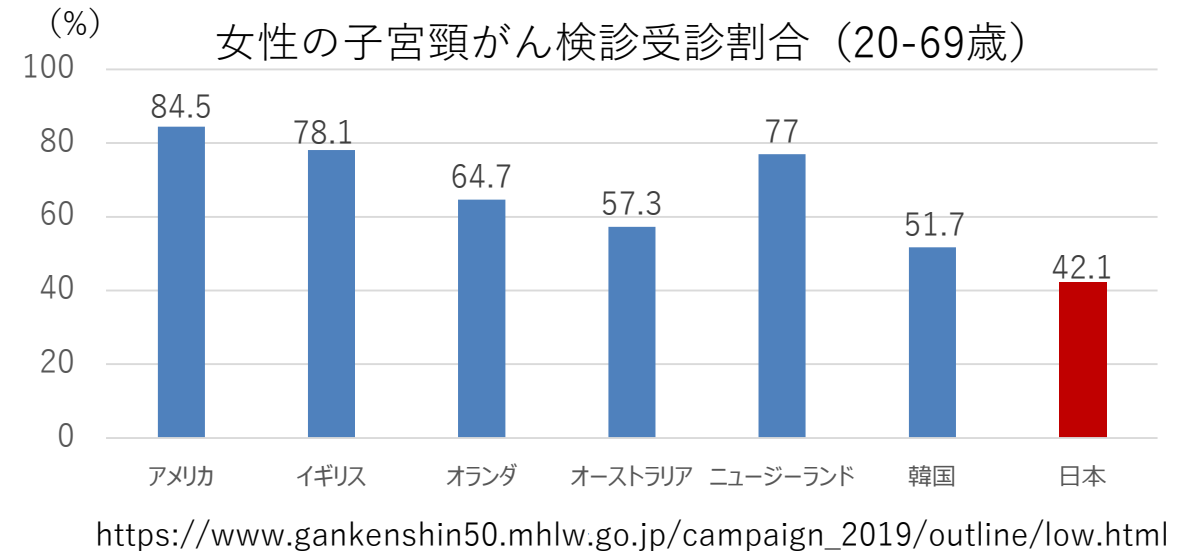
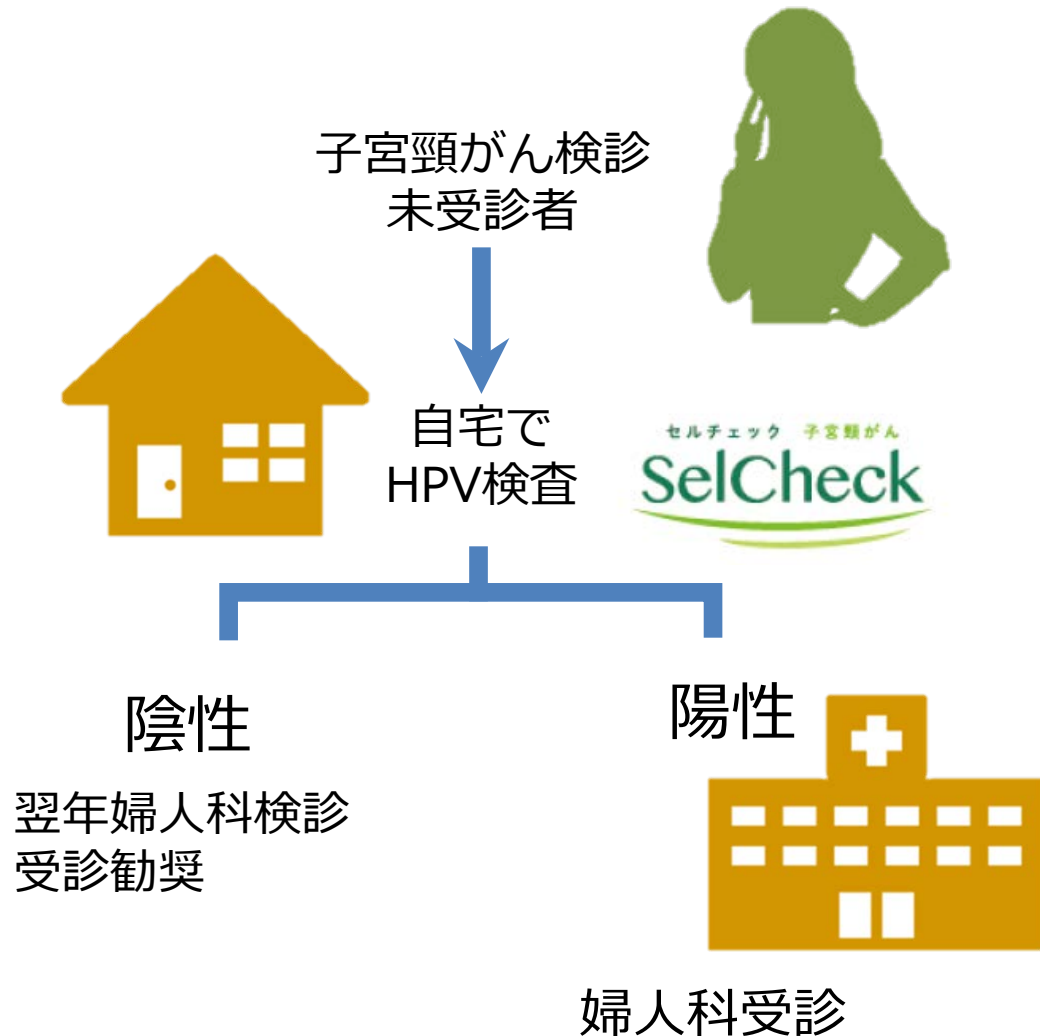
新しいヘルスケアシステムの意義

- ▶ 持続不可能なヘルスケア・コスト上昇への対応
- ▶ ヘルスケアを取り巻く社会環境の変化
- ▶ 社会の充実にともなう個々人の「生きがい」重視



SelCheck®

SelCheck®子宮頸がん

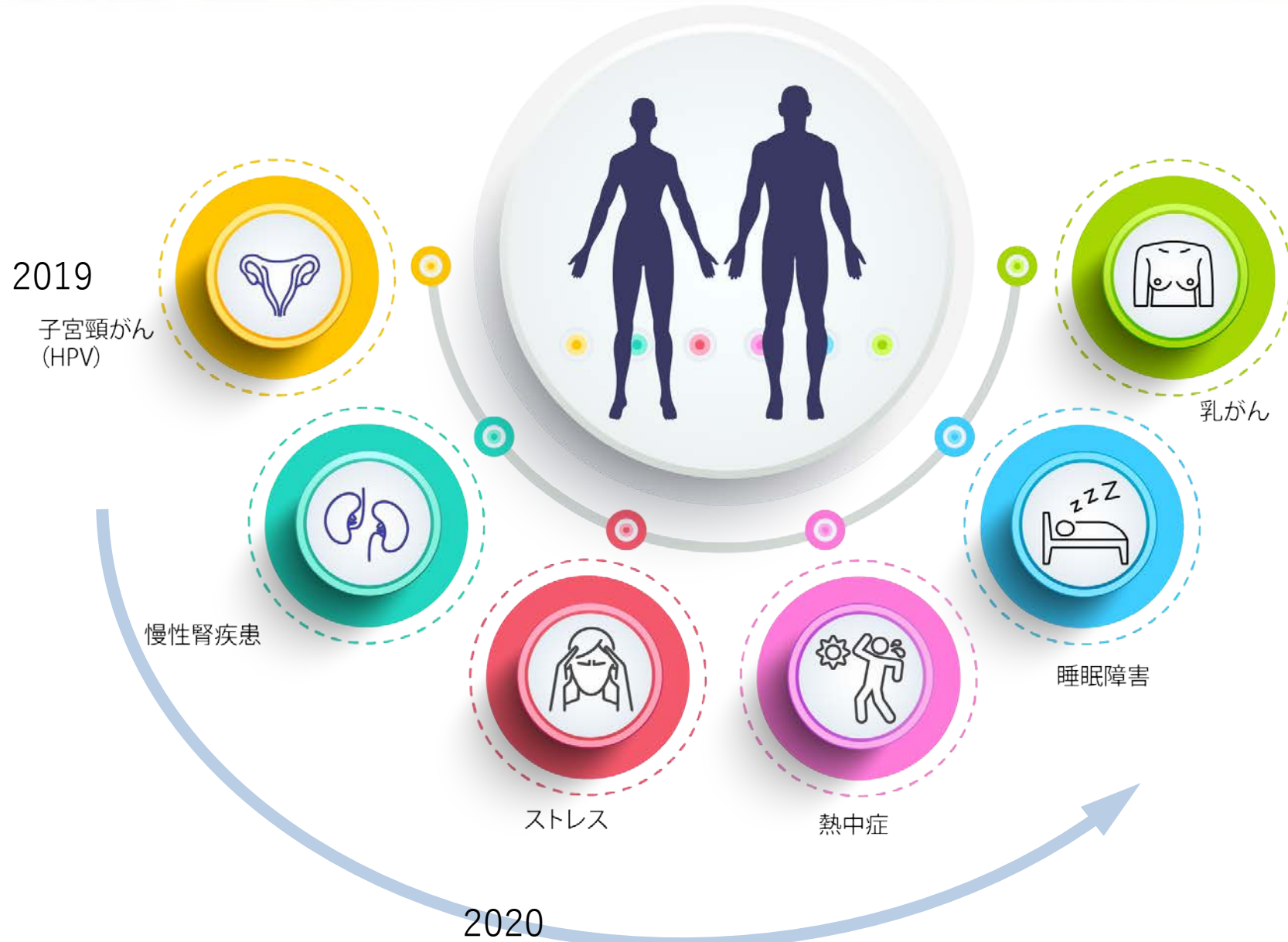


- ▶ 検診受診率向上
- ▶ 定期的な婦人科受診

「子宮頸がん」

- ▶ 年間約7,000人が新たに診断、約2,500人が死亡
- ▶ 20～30歳代の女性での発生率が増加
- ▶ この年代における全てのがんの中で最も発生率が高い
- ▶ 99%がヒトパピローマウイルス (HPV) の感染が原因

SelCheck®の製品予定



- ▶ 未受診者対策
- ▶ 重症化予防
- ▶ 医療費抑制

「harmo (ハルモ)」 事業について

電子お薬手帳「harmo (ハルモ)」を 「PHR* Platform」へ事業拡張

利用者数 約 **35** 万人 (2019年3月現在)

全国薬局 **11,000** 軒以上



* PHR : Personal Health Record

患者の生涯にわたる医療・健康情報を収集し一元的に保存するしくみ。
患者の意思決定や医療の質向上に貢献するもの。

harmoサービスの価値とは

赤ちゃんから成長して大人になるまで、「からだの記録」として活用できる
医療・健康に関する情報を、次世代に引き継いでいくことが可能



今後の展望について

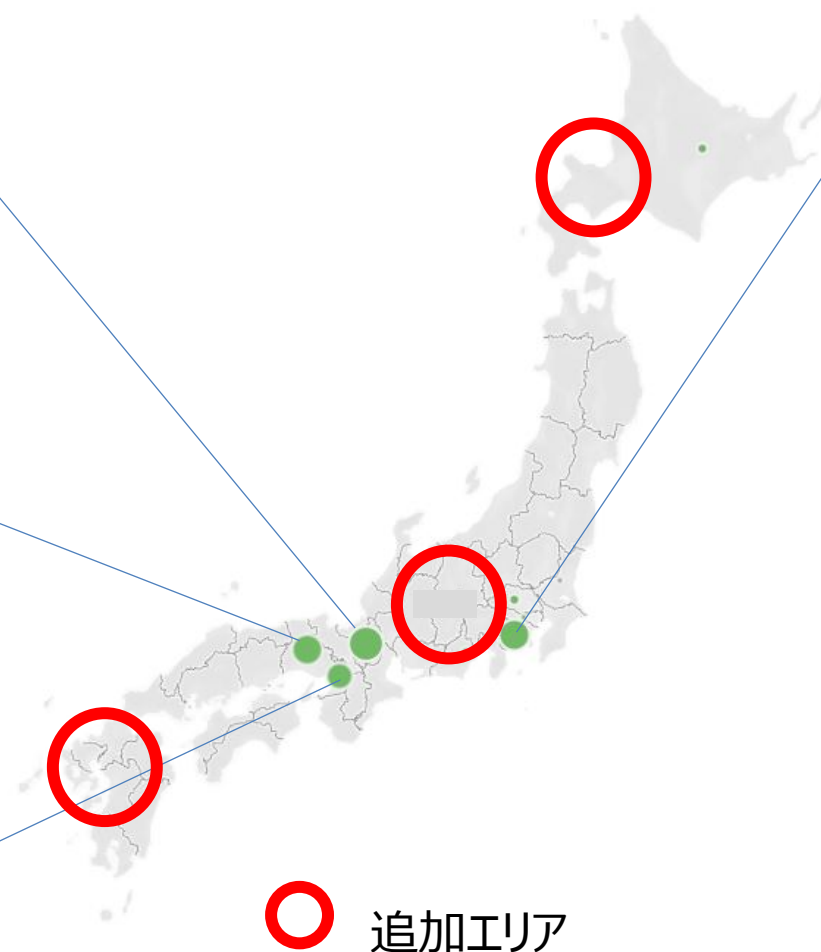
各地域でPHR（パーソナル・ヘルス・レコード）を活用した様々な実証実験を予定
新規地域への展開もシミックグループのヘルスケア・ソリューションを総合提案し本格化

滋賀県 240薬局(普及率40%)
8医療機関
約10万人（人口比7%）





神戸市 195薬局（普及率30%）
18医療機関
約7万人（人口比5%）

豊中市 90薬局(普及率70%)
16医療機関
約5万人（人口比13%）

川崎市 180薬局(普及率70%)
31医療機関
約6万人（人口比4%）



■ 各地域での検討テーマ

- ・利用者のWell-being向上 
- ・予防接種による医療過誤低減 
- ・救急での活用 
- ・治験の効率化 

harmoのPHR化構想



母子手帳

ケア手帳

ゲノム

ワクチン

健診データ

バイタルデータ/生活データ

処方データ



製薬企業

- 治験の効率化
- アドヒアランス向上
- 患者アウトカムの計測

行政

- 医療情報効率化
- 医薬品治療の安全性
- アウトカムと適正化両立

患者・家族・健常人

- 服薬治療の安全性
- 疾病管理/予防の促進
- 家族見守り

医師

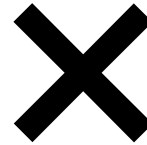
- 残薬指導/解消
- ジェネリック医薬品対応
- 多剤投与/重複投与防止

Wellbeingの向上に関する共同研究

慶應義塾大学ウェルビーイングリサーチセンター長・大学院システムデザイン・マネジメント研究科
前野隆司教授の研究室と共同研究



慶應義塾大学大学院
システムデザイン・マネジメント研究科



シミツクグループ

研究内容：

PHR (Personal Health Record)
システム「harmo」を活用し、
ユーザーのWellbeing向上を図る



働き方改革を推進する
「Wellbeing教育プログラム」の開発



CMIC'S CREED



「CMIC'S CREED」

私たちの決意

一度しかない人生を、年齢や性別、人種に関わらず、誰もがその人らしくまっとうしていくために、ヘルスケア分野に革新をもたらすことを、シミックグループの志とする。


まばゆい成長力を開花させる幼年でも、人生を成熟させていく老年でも、今この瞬間を生きようとする願いは、どれも等しく尊い。そのすべてをひとつたりとも見過ごすことなく、正面から受けとめていきたい。

そのために私たちは、いついかなるときもより良い未来を求める挑戦者でいたい。

そして、自己を変革し、新たな視点を獲得することで、自らのゆるぎない情熱を価値に変えて、人や社会に提供し続けていく。

変えていく。変わらない志を胸に。





本資料お取り扱い上のご注意

本資料で記述されている将来予測等は、当社が現在得ている情報をもとになされた当社の判断に基づくものであり、既知あるいは未知のリスクや不確実な要素が含まれています。実際の結果は、様々な要因によりこれら将来に関する記述内容とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

医薬品（開発中のものを含む）に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

